



平成22年3月期

第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 株式会社りそなホールディングス 上場取引所(所属部) 大証第一部  
 コード番号 8308 (URL <http://www.resona-gr.co.jp>) 東証第一部  
 代表者 取締役兼代表執行役社長 檜垣 誠司  
 問合せ先責任者 執行役財務部長 野村 眞  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日 TEL 03-3287-2131  
 特定取引勘定設置の有無 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	667,971	(△12.4)	138,635	(78.8)	121,118	(5.6)
21年3月期第3四半期	762,315	(—)	77,543	(—)	114,657	(—)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第3四半期	109	39	51	25
21年3月期第3四半期	10,120	10	5,211	63

(注) 株式分割の影響につきましては、4ページをご覧ください。

(2) 連結財政状態

[参考]  
 (優先株式発行総額  
 を控除しない場合)

	総資産	純資産	自己資本 比率	1株当たり 純資産	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	40,125,145	2,241,262	5.3	50 94	1,053 72
21年3月期	39,863,143	2,178,084	5.1	△ 303 63	1,053 51

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 2,120,187百万円 21年3月期 2,048,163百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0 00	—	10 00	10 00
22年3月期	—	0 00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	10 00	10 00

(注) 1. 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。種類株式に係る配当の状況につきましては3ページをご覧ください。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	860,000	(△12.2)	140,000	(22.4)	130,000	(4.9)	83 87	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、6 ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 無  
(注) 詳細は、6 ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

#### (4) 発行済株式数（普通株式）

##### ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

22年3月期第3四半期	1,214,957,691株	21年3月期	1,139,957,691株
-------------	----------------	--------	----------------

##### ② 期末自己株式数

22年3月期第3四半期	64,164,002株	21年3月期	64,133,330株
-------------	-------------	--------	-------------

##### ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）

22年3月期第3四半期	1,107,167,779株	21年3月期第3四半期	11,329,650株
-------------	----------------	-------------	-------------

(注) 株式分割の影響につきましては、4 ページをご覧ください。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、5 ページの【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は株式の電子化に対応するため、平成21年1月4日を効力発生日として、普通株式及び各種の優先株式の各1株を100株に分割いたしました。当該株式分割の影響につきましては、4 ページをご覧ください。

○ 平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	39,000	(△79.0)	31,000	(△82.5)	31,000	(△82.7)	37,000	(△78.7)	3 05

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○ 種類株式の配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
丙種第一回優先株式					
21年3月期	—	0 00	—	68 00	68 00
22年3月期	—	0 00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	68 00	68 00
己種第一回優先株式					
21年3月期	—	0 00	—	185 00	185 00
22年3月期	—	0 00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	185 00	185 00
第1種第一回優先株式					
21年3月期	—	0 00	—	31 90	31 90
22年3月期	—	0 00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	28 68	28 68
第2種第一回優先株式					
21年3月期	—	0 00	—	31 90	31 90
22年3月期	—	0 00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	28 68	28 68
第3種第一回優先株式					
21年3月期	—	0 00	—	31 90	31 90
22年3月期	—	0 00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	28 68	28 68
第4種優先株式					
21年3月期	—	0 00	—	992 50	992 50
22年3月期	—	0 00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	992 50	992 50
第5種優先株式					
21年3月期	—	0 00	—	918 75	918 75
22年3月期	—	0 00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	918 75	918 75
第6種優先株式					
21年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	386 51	386 51
第9種優先株式					
21年3月期	—	0 00	—	325 50	325 50
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 平成21年9月8日に第9種優先株式の全部を自己株式として取得し、同日消却しております。  
2. 平成21年12月8日に第6種優先株式を発行しました。

【ご参考】

- 優先株式発行総額を控除しない場合の1株当たり純資産の計算式

$$\frac{\text{期末自己資本}}{\text{期末発行済普通株式数} + \text{期末発行済優先株式数}}$$

- \* 期末自己資本＝連結貸借対照表上の「純資産合計」－少数株主持分
- \* 発行済株式数は自己株式を除く

- 株式分割の影響

当社は、「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」（平成16年法律第88号）に基づき実施される株式の電子化に対応するため、平成21年1月4日を効力発生日として、普通株式及び各種の優先株式の各1株を100株に分割いたしました。

当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の21年3月期第3四半期の1株当たり情報は以下の通りであります。

1株当たり四半期純利益	101円20銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	52円11銭

また、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の21年3月期第3四半期の期中平均株式数（四半期連結累計期間）は1,132,965,041株であります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当四半期連結累計期間における連結経常収益は前年同四半期比943億円減少して6,679億円に、連結経常利益は前年同四半期比610億円増加して1,386億円になりました。

内訳をみますと、資金利益が前年同四半期比333億円減少して3,781億円になりましたが、与信費用の減少などにより、その他経常損益が前年同四半期比1,048億円増加して△894億円となっております。

税金等調整前四半期純利益は前年同四半期比369億円減少して1,574億円となっておりますが、これは、前年同四半期には、当社の子会社である株式会社りそな銀行が東京本社ビルの売却益を計上していたためであります。

なお、税金費用を加減したあとの四半期純利益は、前年同四半期比64億円増加して、1,211億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期連結会計期間末の連結総資産は前連結会計年度末比2,620億円増加して40兆1,251億円となりました。

資産では、有価証券は前連結会計年度末比1兆1,050億円増加して9兆1,167億円となりましたが、貸出金は前連結会計年度末比7,167億円減少して25兆7,925億円に、現金預け金は前連結会計年度末比2,390億円減少して1兆1,652億円となっております。

一方、負債では、譲渡性預金が前連結会計年度末比4,646億円増加して1兆466億円に、借入金前連結会計年度末比4,572億円増加して1兆1,047億円になりましたが、売現先勘定は前連結会計年度末比6,304億円減少して1,599億円に、預金は前連結会計年度末比2,161億円減少して31兆8,916億円となっております。

また、純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末比631億円増加して2兆2,412億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年度通期の連結業績見通しにつきましては、当第3四半期までの実績等を勘案の上、経常利益、当期純利益を修正し、それぞれ1,400億円、1,300億円の予想としております。平成22年3月期第2四半期決算発表時に公表した連結業績予想と比べますと、経常利益、当期純利益とも、100億円増加しました。これらは、傘下銀行合算の与信費用について、通期予想を900億円（前回予想比△100億円）へ修正することによるものです。また、当社（単体）の当期純利益を修正し、通期予想を370億円（前回予想比△50億円）としております。これは、連結納税制度の下、傘下銀行からの法人税受取額の減少を見込むことによるものです。

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

###### ① 減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

###### ② 税金費用の計算

法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定して適用しております。

###### ③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について中間連結会計期間末から大幅な変動がないと認められるため、当該中間連結会計期間末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。

##### (2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- 「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第22号平成20年5月13日）が平成20年10月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間から同適用指針を適用しております。これによる影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,165,288	1,404,333
コールローン及び買入手形	759,576	658,619
債券貸借取引支払保証金	80,141	245,111
買入金銭債権	395,866	403,411
特定取引資産	679,270	519,567
有価証券	9,116,770	8,011,712
貸出金	25,792,532	26,509,254
外国為替	55,059	78,588
その他資産	1,089,818	906,688
有形固定資産	322,463	326,503
無形固定資産	53,222	61,107
繰延税金資産	255,968	308,893
支払承諾見返	795,798	870,318
貸倒引当金	△436,632	△440,967
資産の部合計	40,125,145	39,863,143

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	31,891,640	32,107,797
譲渡性預金	1,046,640	582,040
コールマネー及び売渡手形	384,705	336,790
売現先勘定	159,964	790,455
債券貸借取引受入担保金	115,984	79,613
特定取引負債	166,580	122,205
借入金	1,104,753	647,508
外国為替	5,351	2,548
社債	811,388	825,258
信託勘定借	369,670	345,877
その他負債	958,997	898,915
賞与引当金	5,329	12,403
退職給付引当金	9,362	6,707
その他の引当金	27,724	25,901
繰延税金負債	21	22
再評価に係る繰延税金負債	29,968	30,695
支払承諾	795,798	870,318
<b>負債の部合計</b>	<b>37,883,882</b>	<b>37,685,059</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	327,201	327,201
資本剰余金	400,709	493,309
利益剰余金	1,360,629	1,287,467
自己株式	△86,836	△86,795
<b>株主資本合計</b>	<b>2,001,703</b>	<b>2,021,182</b>
その他有価証券評価差額金	69,205	△32,345
繰延ヘッジ損益	12,677	21,976
土地再評価差額金	40,650	41,712
為替換算調整勘定	△4,050	△4,363
評価・換算差額等合計	118,483	26,980
少数株主持分	121,075	129,921
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,241,262</b>	<b>2,178,084</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>40,125,145</b>	<b>39,863,143</b>



(2) 四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
経常収益	762,315	667,971
資金運用収益	517,257	447,032
(うち貸出金利息)	428,765	387,860
(うち有価証券利息配当金)	47,689	40,736
信託報酬	24,683	19,058
役務取引等収益	123,967	119,321
特定取引収益	42,087	27,240
その他業務収益	27,797	33,868
その他経常収益	26,523	21,450
経常費用	684,772	529,336
資金調達費用	105,690	68,847
(うち預金利息)	65,669	40,868
役務取引等費用	35,321	35,879
特定取引費用	—	243
その他業務費用	36,938	25,288
営業経費	286,037	288,203
その他経常費用	220,784	110,873
経常利益	77,543	138,635
特別利益	122,621	22,225
固定資産処分益	105,022	35
償却債権取立益	17,599	17,522
その他の特別利益	0	4,667
特別損失	5,727	3,391
固定資産処分損	916	803
減損損失	2,265	2,587
その他の特別損失	2,545	—
税金等調整前四半期純利益	194,437	157,469
法人税、住民税及び事業税	7,133	10,007
法人税等調整額	70,584	23,977
法人税等合計	77,718	33,985
少数株主利益	2,062	2,365
四半期純利益	114,657	121,118

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	327,201	493,309	1,287,467	△ 86,795	2,021,182
当第3四半期連結会計期間末までの変動額（累計）					
新株の発行（注1）		178,650			178,650
剰余金の配当			△ 49,019		△ 49,019
四半期純利益（累計）			121,118		121,118
自己株式の取得（注2）				△ 271,297	△ 271,297
自己株式の処分		△ 0		6	6
自己株式の消却（注2）		△ 271,250		271,250	—
土地再評価差額金の取崩			1,062		1,062
当第3四半期連結会計期間末までの変動額（累計）合計	—	△ 92,600	73,161	△ 40	△ 19,479
当第3四半期連結会計期間末残高	327,201	400,709	1,360,629	△ 86,836	2,001,703

- (注) 1 平成21年9月8日の普通株式の発行及び平成21年12月8日の第6種優先株式の発行に伴い、「資本剰余金」はそれぞれ103,650百万円、75,000百万円増加しております。いずれの場合も、株式発行により増加した資本金及び資本準備金を、同日その他資本剰余金に振り替えております。
- 2 平成21年9月8日に第9種優先株式の全部を自己株式として取得し、同日消却したため、「資本剰余金」は271,250百万円減少し、自己株式は同額増減しております。

【ご参考】

○ 四半期信託財産残高表

科 目	資 産		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
貸出金	103,579	0.38	112,856	0.33
有価証券	0	0.00	6,366,594	18.50
信託受益権	25,451,983	94.51	26,519,268	77.04
受託有価証券	878	0.00	501	0.00
金銭債権	304,212	1.13	353,466	1.03
有形固定資産	664,220	2.47	678,554	1.97
無形固定資産	3,481	0.01	3,570	0.01
その他債権	9,652	0.04	10,228	0.03
銀行勘定貸	369,670	1.37	345,877	1.00
現金預け金	22,971	0.09	29,421	0.09
合計	26,930,649	100.00	34,420,340	100.00

科 目	負 債		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
金銭信託	6,998,048	25.99	13,452,937	39.08
年金信託	3,436,255	12.76	4,173,367	12.13
財産形成給付信託	1,085	0.00	1,060	0.00
投資信託	14,688,936	54.54	14,820,506	43.06
金銭信託以外の金銭の信託	239,687	0.89	117,901	0.34
有価証券の信託	332,792	1.24	527,750	1.53
金銭債権の信託	318,556	1.18	373,541	1.09
土地及びその定着物の信託	126,979	0.47	120,071	0.35
土地及びその定着物の賃借権の信託	2,965	0.01	4,689	0.01
包括信託	785,341	2.92	828,512	2.41
合計	26,930,649	100.00	34,420,340	100.00

(注) 1. 上記残高表には、金銭評価の困難な信託を除いております。

2. 合算対象の連結子会社 当第3四半期連結会計期間末 株式会社りそな銀行

前連結会計年度末 株式会社りそな銀行及びりそな信託銀行株式会社